

構造医学大要

生活環境場を構成している諸要素
(医療、教育、経済、法律、科学技術、
その他生命周辺事象に係る問題)
に対して、これらを分科方向にみる
還元論的な立場に重きを
おくのではなく、
統合的な視野からとらえ
演繹論的手法を駆使して、
構成体（構造）として
本質を見極めんとする
学問であり実践論である。